

令和元年度 立山黒部アルペンルート営業概況について

このたび、11月30日をもって、アルペンルートの営業を終了いたしましたので、標記の件について、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 入込人員	富山入込	42万5千人	前年比	93%	(▲3万4千人)
	大町入込	45万8千人	前年比	88%	(▲6万4千人)
	入込計	88万3千人	前年比	90%	(▲9万8千人)

2. 営業日	通年営業	(電鉄富山 ~ 立山 駅間)
	4月10日 部分開通	(電鉄富山 ~ 弥陀ヶ原間)
	4月15日 全線開通	(電鉄富山 ~ 信濃大町間)
	11月30日 営業終了	(立山 駅 ~ 信濃大町間)

3. 旅客の動向

①国内入込客(643,000人 前年比90% ▲72,000人)

国内客については、春先の大型連休となったゴールデンウィークが好天に恵まれ、団体・個人客ともに前年を上回りましたが、その後、昨年早い梅雨明けの反動、お盆期間の台風10号、紅葉期(10月三連休)の台風19号上陸(北陸新幹線一部区間不通)等による天候不順が影響して低調に推移し、結果、前年を大幅に下回りました。

②訪日入込客(240,000人 前年比90% ▲26,000人)

訪日客については、4、5月はゴールデンウィークの影響による宿泊・航空料金上昇、並びにインドネシア大統領選等の影響により低調に推移しました。6、7月は台湾主要航空会社の台北一名古屋便の新たな就航が影響して前年を上回りました。8月以降は、日韓関係悪化により韓国からの集客が大幅に減少し、台湾、香港、中国等でカバーするに至らず、結果、前年を下回りました。また、中国からの旅客は、富山県とのPR等の効果で徐々に増加傾向にあります。

(国別実績)

台湾	: 125,700人	前年比	91%	▲12,600人
韓国	: 19,100人	前年比	59%	▲13,500人
香港	: 31,400人	前年比	103%	+ 1,000人
タイ	: 16,900人	前年比	101%	+ 100人
インドネシア	: 10,600人	前年比	79%	▲2,900人
中国	: 10,100人	前年比	153%	+ 3,500人

4. 令和元年度に実施した主なイベント等

- ・2019立山黒部 雪の大谷フェスティバル(4月15日~6月22日)
- ・2019佐々成政 武者行列(6月1日)
- ・2019立山黒部。山の日ウィーク(8月8日~12日)

5. 令和2年度営業(予定)について

- ・4月15日(水)全線開通日(電鉄富山~信濃大町間)
- ・2020立山黒部 雪の大谷フェスティバル(4月15日~6月22日)

以上